

◆ 今週のコメント

- 腸管出血性大腸菌感染症の報告が2例(20歳代女性, 60歳代女性)あり, 型別はO157(VT1VT2)です。本年の累積報告数は14例となっています。詳細は下記ホームページを御覧ください。
○京都市感染症情報センターホームページ「腸管出血性大腸菌感染症発生状況」
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000068305.html>
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の報告が2例(70歳代男性, 40歳代男性)あります。本年の累積報告数は19例となっています。
- 梅毒の報告が2例(ともに20歳代女性)あります。本年の累積報告数は20例となっています。

◆ 今週のトピックス: <手足口病>

- 京都市における手足口病の定点当たり報告数は3.05で, 過去5年平均値を上回る状況が続いています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 二類: 結核 5例(肺結核 2例, その他結核2例, 潜在性結核感染者 1例)うち喀痰塗抹陽性 1例
- 三類: 腸管出血性大腸菌感染症 2例(第32週追加)【1月以降の累積報告数 14例】
- 五類: カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2例(第32週追加1例含む)【1月以降の累積報告数 19例】
- 五類: 梅毒2例(早期顕症梅毒Ⅱ期1例, 無症状病原体保有者1例)(第30週追加1例及び第31週追加1例)
【1月以降の累積報告数 20例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

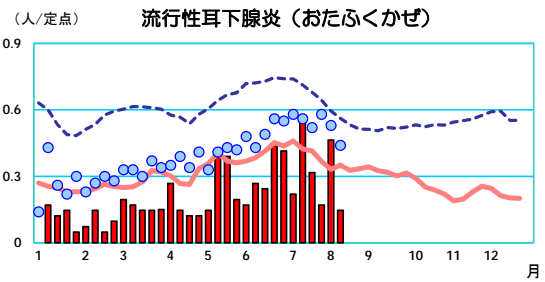
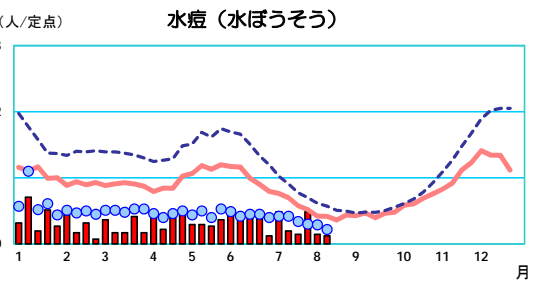
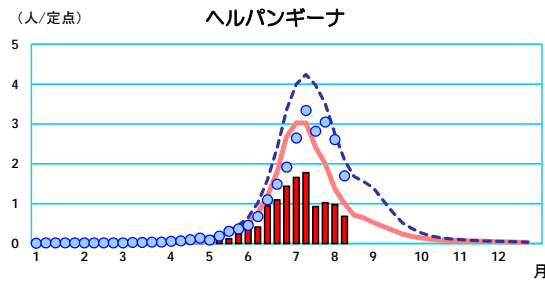
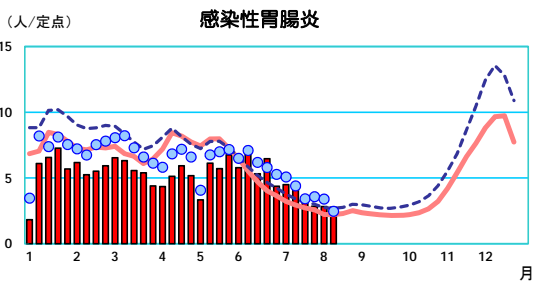
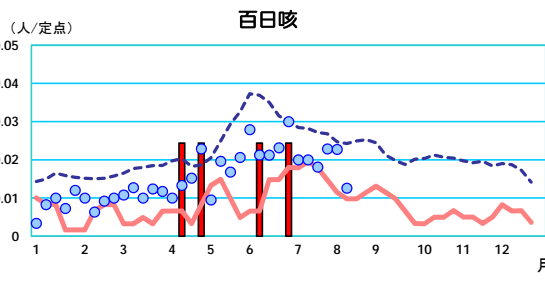
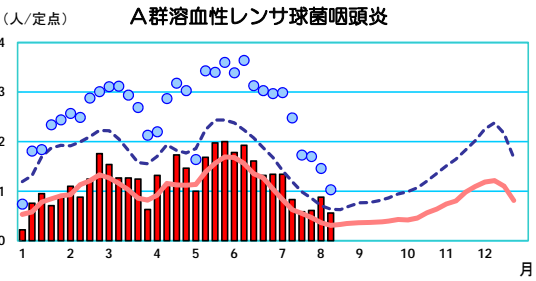
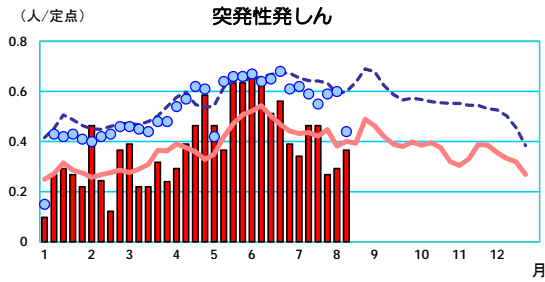
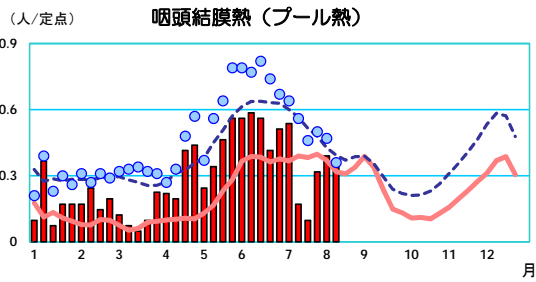
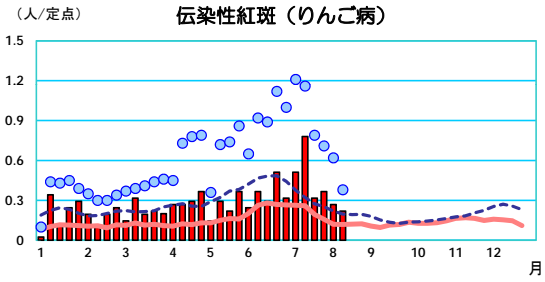
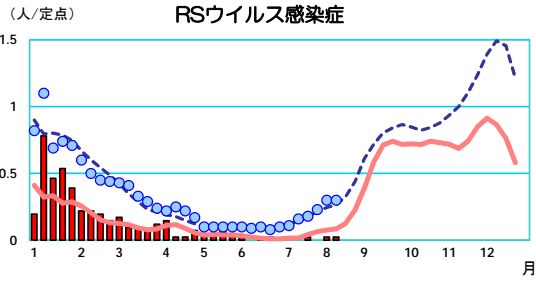
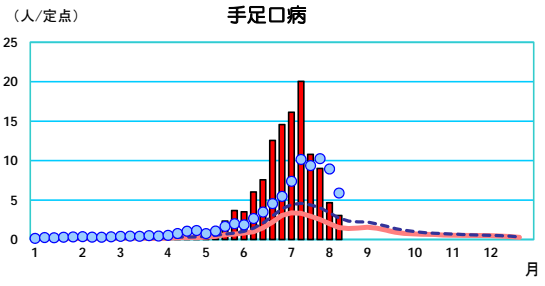
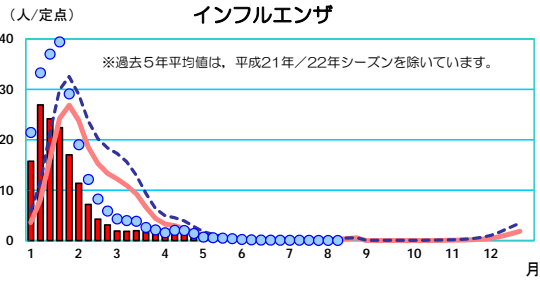
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 手足口病	3.05	125
	② 感染性胃腸炎	2.78	114
	③ ヘルパンギーナ	0.68	28
	④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.56	23
	⑤ 突発性発しん	0.37	15
眼科	流行性角結膜炎	0.40	4

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <手足口病>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成27年8月19日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



第33週(8月10日～8月16日)トピックス: <手足口病>

京都市の発生動向

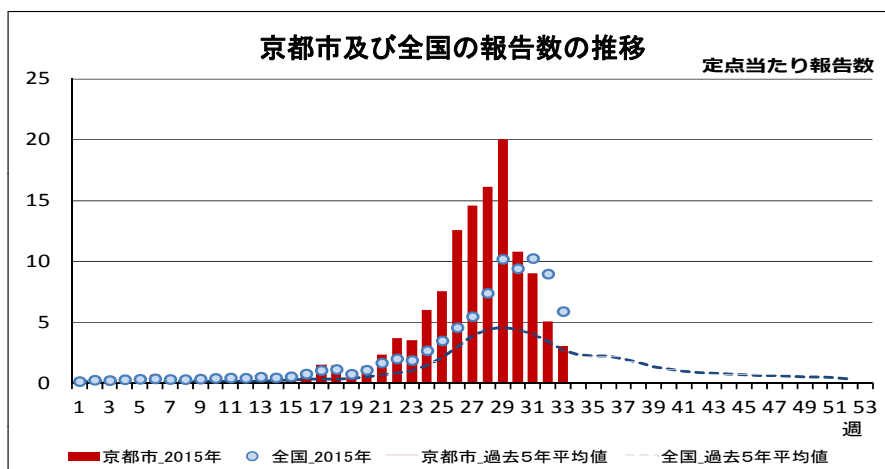
京都市における手足口病の定点当たり報告数は3.05で、過去5年平均値を上回る状況が続いています。平成27年6月18日に京都市が発令した手足口病流行発生警報は、現在も継続中です。定点当たり報告数は第29週にピーク(20.05)を迎え、感染症発生動向調査が開始されて以降、最大の流行となりました。警報期間も10週となり、過去5年間で最も長く発令しています。

症状

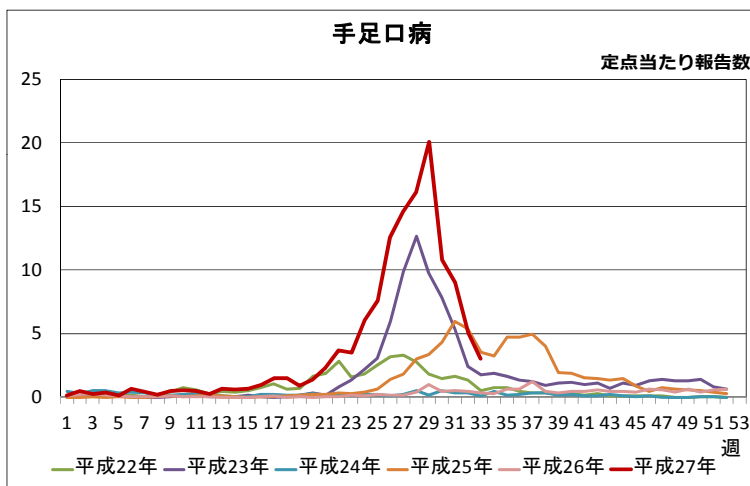
手足口病は、口の中や手足の水疱性の発疹を主症状とし、ウイルス感染によって起こる感染症です。子供を中心に夏に流行し、報告数の90%前後を5歳以下の乳幼児が占めています。感染してから3～5日後に口の中、手のひら、足底や足背などに2～3mmの水疱性発疹が出ます。発熱がみられるのは患者の3分の1程度ですが、まれに髄膜炎や脳炎を起こし、重症化することがあるため、注意が必要です。

感染経路及び予防

感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染で、特に乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園では注意が必要です。乳幼児は、原因ウイルスに感染した経験のない者の割合が高いため、感染した子供の多くが発病します。感染予防としては、十分に手洗いをする事と排泄物を適切に処理することが大切です。



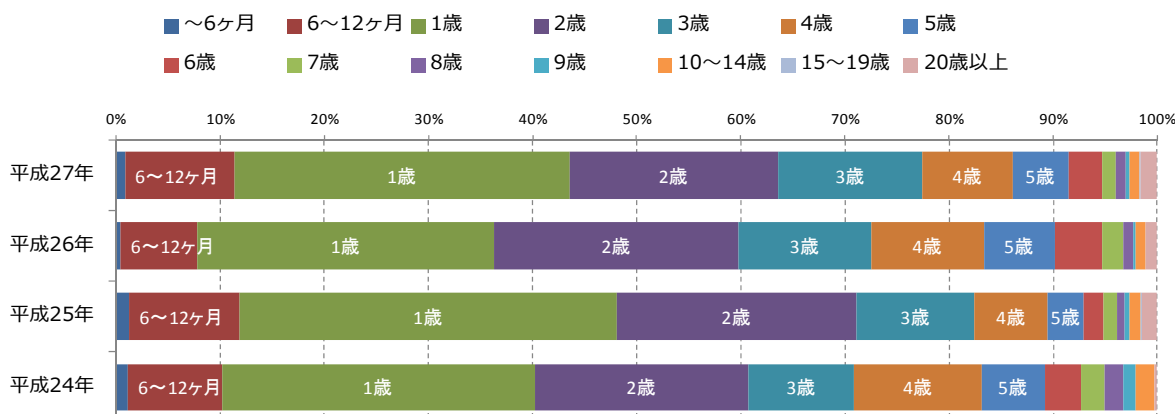
京都市の過去5年間の流行状況



	警報レベル 超過週	ピーク時 週数	警報 期間
平成22年		第27週 (3.32)	
平成23年	第26週 (5.98)	第28週 (12.68)	7週間
平成24年		第28週 (0.54)	
平成25年	第31週 (5.95)	第31週 (5.95)	8週間
平成26年		第37週 (1.24)	
平成27年 (～第33週)	第24週 (6.02)	第29週 (20.05)	10週間 (継続中)

平成27年8月19日現在

年齢階級別割合(京都市)



※平成27年は第33週までの報告数に基づく

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第33週

疾病,行政区別報告数

平成27年8月10日～平成27年8月16日

データ入手日:平成27年8月19日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎(※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎(※3)	感 染 性 胃 腸 炎(※4)
男女合計	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-
北	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-
上京	-	-	-	-	1	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	1	1	3	25	2	30	-	4	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	-	-	4	-	7	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	1	2	22	-	3	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	9	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	4	5	2	10	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	7	4	14	-	24	4	3	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-
伏見	-	-	3	1	30	-	21	2	7	-	11	1	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	2	-	11	-	15	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	1	14	23	114	5	125	9	15	-	28	6	-	4	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点点あたり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎(※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎(※3)	感 染 性 胃 腸 炎(※4)
男女合計	-	-	-	-	-	0.25	1.25	-	-	-	0.75	-	-	1.00	-	-	-	-	-
北	-	-	-	-	-	0.25	1.25	-	-	-	0.75	-	-	1.00	-	-	-	-	-
上京	-	-	-	-	0.33	-	2.00	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	0.25	0.25	0.75	6.25	0.50	7.50	-	1.00	-	1.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	-	-	1.33	-	2.33	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	0.50	1.00	11.00	-	1.50	-	-	-	0.50	0.50	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	2.25	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	1.00	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	1.33	1.67	0.67	3.33	-	0.33	-	0.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	1.40	0.80	2.80	-	4.80	0.80	0.60	-	-	0.40	-	3.00	-	-	-	-	-
伏見	-	-	0.43	0.14	4.29	-	3.00	0.29	1.00	-	1.57	0.14	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	0.50	-	2.75	-	3.75	0.50	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	0.02	0.34	0.56	2.78	0.12	3.05	0.22	0.37	-	0.68	0.15	-	0.40	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第33週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年8月10日～平成27年8月16日

データ入手日:平成27年8月19日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
男女合計	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		14	-	-	3	4	2	3	-	-	-	-	-	1	-	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		23	-	-	1	2	4	1	4	2	-	1	3	2	-	3						
感染性胃腸炎		114	1	11	16	17	6	11	10	9	6	4	1	11	2	9						
水痘		5	-	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-						
手足口病	年齢3	125	1	12	43	23	13	6	7	5	4	-	-	5	-	6						
伝染性紅斑		9	-	1	-	-	4	1	1	1	-	-	-	1	-	-						
突発性発しん		15	-	6	6	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		28	-	1	12	6	4	-	1	-	1	-	-	1	1	1						
流行性耳下腺炎		6	-	-	-	-	2	1	-	2	-	-	-	-	-	1						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
男女合計	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.34	-	-	0.07	0.10	0.05	0.07	-	-	-	-	-	0.02	-	0.02						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.56	-	-	0.02	0.05	0.10	0.02	0.10	0.05	-	0.02	0.07	0.05	-	0.07						
感染性胃腸炎		2.78	0.02	0.27	0.39	0.41	0.15	0.27	0.24	0.22	0.15	0.10	0.02	0.27	0.05	0.22						
水痘		0.12	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	0.07	-	-	-	-	-						
手足口病	年齢3	3.05	0.02	0.29	1.05	0.56	0.32	0.15	0.17	0.12	0.10	-	-	0.12	-	0.15						
伝染性紅斑		0.22	-	0.02	-	-	0.10	0.02	0.02	0.02	-	-	-	0.02	-	-						
突発性発しん		0.37	-	0.15	0.15	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		0.68	-	0.02	0.29	0.15	0.10	-	0.02	-	0.02	-	-	0.02	0.02	0.02						
流行性耳下腺炎		0.15	-	-	-	-	0.05	0.02	-	0.05	-	-	-	-	-	0.02						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.10	0.10	-	0.10	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第33週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年8月19日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	2	2	-	2	-	-
RSウイルス感染症	-	-	1	-	1	1
咽頭結膜熱	22	7	4	13	16	14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	55	34	24	25	36	23
感染性胃腸炎	184	177	140	117	116	114
水痘	20	8	6	20	6	5
手足口病	661	822	443	369	191	125
伝染性紅斑	21	32	13	15	11	9
突発性発しん	14	19	19	11	12	15
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	68	73	38	42	40	28
流行性耳下腺炎	9	23	13	7	19	6
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	5	5	1	4	1	4
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	1,061	1,202	702	625	449	344

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	0.03	0.03	-	0.03	-	-
RSウイルス感染症	-	-	0.02	-	0.02	0.02
咽頭結膜熱	0.54	0.17	0.10	0.32	0.39	0.34
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.34	0.83	0.59	0.61	0.88	0.56
感染性胃腸炎	4.49	4.32	3.41	2.85	2.83	2.78
水痘	0.49	0.20	0.15	0.49	0.15	0.12
手足口病	16.12	20.05	10.80	9.00	4.66	3.05
伝染性紅斑	0.51	0.78	0.32	0.37	0.27	0.22
突発性発しん	0.34	0.46	0.46	0.27	0.29	0.37
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	1.66	1.78	0.93	1.02	0.98	0.68
流行性耳下腺炎	0.22	0.56	0.32	0.17	0.46	0.15
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.50	0.50	0.10	0.40	0.10	0.40
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	26.24	29.68	17.20	15.53	11.03	8.69

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。